

8. 学術委員会報告

学術委員会から日本数学会季期研究所 (MSJ-SI = Mathematical Society of Japan, Seasonal Institute) について報告致します。

●2023 年度の第 16 回日本数学会季期研究所 (MSJ-SI) は、テーマを「楕円可積分系, 表現論, 超幾何関数 (Elliptic Integrable Systems, Representation Theory and Hypergeometric Functions)」, 組織委員長を今野均氏 (東京海洋大学) として, 2023 年7月~8月に東京海洋大学において開催される予定です。

●2024 年度の第 17 回日本数学会季期研究所 (MSJ-SI) は、テーマを「多重ゼータ値の深化と広がり (Developments of multiple zeta values)」, 組織委員長を金子昌信氏 (九州大学) として開催される予定です。

●2025 年度 MSJ-SI テーマ公募について

2025 年度 MSJ-SI についてテーマ公募を行っております。締切は **2023 年 5 月 31 日** です。

MSJ-SI は、以下の特徴を持ちます。

- ・数学会から 200 万円の助成金が提供されます。
- ・東アジアの数学会の協力のもとで、韓国と台湾から限られた人数の大学院生・若手研究者が派遣されます。
- ・専門家向けの講演とともに、大学院生・若手研究者向け、あるいは周辺分野の研究者向けにサーベイ形式の講演を行って頂きます。

応募される方は、締切までに、研究集会のテーマ、提案理由、主要な講演者 (事前承諾不必要)、ダイバーシティに配慮した点を学術委員長までお送りください。また、下記メールアドレスへの事前の問い合わせも歓迎いたします。

送付先：日本数学会学術委員会委員長
塩谷 隆

電子メール: shioya(at)math.tohoku.ac.jp

郵便：〒980-8578

宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉 6-3

東北大学大学院理学研究科数学専攻

詳細については、前号に掲載の公募要領を参照してください。

(学術委員長 塩谷隆 記)